



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.54
令和7年 1月17日
文責：校長 酒井 健

◇「交通安全 ★小・中学校児童生徒作文集★」に掲載されました。

郡山市交通安全母の会が主催している「小・中学校児童生徒作文集」が学校に届きました。今年度の作文集には、2年生の 田中さんの作文「青コースの田中さん」が掲載されました。優しい思いが溢れている作文です。ここでご紹介します。



青コースの田中さん

橋小 二年

わたしの通学路の青コースには、いつも田中さんがいます。田中さんは、朝のとう校じかんと、かえりの下校じかになると、毎日家の前を出てきて、子どもたちに声をかけてくれます。「行ってらっしゃい。気をつけてね。」
「おかえり。」



一人ひとりの顔を見て、えがおであいさつしてくれます。マスクをわすれたときはかしてくれたし、ころんだときはしんばいして、ばんそうこをくれました。あつい日もさむい日も、雨の日も風がつよい日も、田中さんは毎日家の前に立って、わたしたちを見まもってくれます。たちばな小学校の子どもはみんな、田中さんのことが大好きです。

青コースには、車がたくさん通るばしょやほどうがせまいところがいくつかあります。そこを通るときは、田中さんが言ってくれた「気をつけてね。」ということばを思い出してよくちゅういしてあるくようにしています。わたしがじこにあったり、けがをしたら、おうちの人だけでなく、田中さんもとてまかなしむと思います。だから、わたしは、あんぜんなとう下校をつづけています。

夏休みは田中さんに会えません。
「田中さんはなにをしているのかな」

と、おかあさんに聞いてみると、

「きっと、みんなに会えなくてさみしいんじゃないかな。」

と言いました。わたしも田中さんに会えないときみしいです。でも、毎日みんなのためにがんばっているから、夏休みはゆっくり休んで、りょうこうにも行ってほしいと思いました。



二学期がはじまると、青コースには、田中さんがえがおでまわっていてくれました。
「行ってらっしゃい。気をつけてね。」

田中さんの声をおまもりにして、これからもあんぜんにとう下校したいと思います。

◇来年度の新1年生が学校探検にいらっしやいました。

この4月に、新入生となる「郡山婦人会保育所」「エンポリウムこども園」の子どもたちが、橋小学校を訪れました。高学年の教室を見たり、体育館で縄跳びをしている1年生の様子を見たりすることができました。全員が橋小学校ではありませんが、4月から元気いっぱい、力いっぱいの小学生になってくださいな。



校長のひとりごと

田中さん、夏休みには旅行に行けたでしょうか。田中さんにも、この「お便り」を届けたいと思います。